



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

世界へのプレゼントになろう

「世界へのプレゼントになろう」 *Be a gift to the world*

2015-16年度 RI会長/K.R.“ラビ”ラビンドラン RI/D2590ガバナー/箕田 敏彦 横浜旭RC会長/新川 尚

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F

TEL.045-365-3273

FAX.045-365-3132

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン

例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2015年9月16日 第2213回例会 VOL. 47 No. 11

■司 会 SAA 二宮麻理子

■開会点鐘 会 長 新川 尚

■齊 唱 手に手つないで

SL 田川 富男

■出席報告

会 員 数	32名	本日の出席数	19名
本日の出席率	76%	修正出席率	96.15%

■本日の欠席者

秋内、漆原、後藤、鈴木、増田、二宮（登）

■他クラブ出席者

二宮（登）（横浜瀬谷 RC）

鈴木（横浜磯子 RC）

■会長報告

皆様こんにちは。先週は台風18号の影響で栃木県や福島県では50年に1度の規模の記録的な大雨となりました。鬼怒川の堤防が決壊し、住宅が流されるなど各地に大きな被害をもたらしました。また、14日午前9時43分ごろ、阿蘇山（熊本県）が噴火しました。噴煙は火口から2千メートルの高さまで上昇しているのが確認されたといい、気象庁は、噴火警戒レベルを火口周辺規制の2から入山規制の3に引き上げました。今後も同程度の噴火が発生する恐れがあるということです。気になる記事を見つけましたので紹介します。「1950年以降、M9クラスの地震は世界で7回

起きている。そのうち6つの地震では4年以内に近隣の複数の火山が噴火しました。」今のところ唯一の例外が東日本大震災で、「今、最も心配されているのが、火山噴火です。太平洋プレートが北米プレートの下に潜り込むと、地下深部でプレートが原料になってマグマが作られ、大きな火山噴火を引き起こす。東日本大震災によって太平洋プレートと北米プレートのくっついていた部分が剥がれたため、1年間に30~40センチも動くようになった。それだけマグマが溜まりやすくなっていて、北海道、東北、関東など東日本の火山は軒並み噴火準備段階に入っている」（高橋学・立命館大学歴史都市防災研究所教授）

このような大規模な自然災害に際して、我々の出来ることは少ないと思いますが、少しでも被害軽減の対策を普段から考えておかないといけないと思いを新たにしました。

嬉しい知らせが届きました。昨年度の災害対策WGの活動成果がロータリーの友誌12月号の災害対策特集で、取り上げられることになりました。「てんでんこ」も紹介されるということです。投稿して下さった五十嵐会員、有難うございます。

今月の30日はプロボクサー八重樫選手を迎えての体験例会です。一人でも多くの友人、知人の参加呼びかけを宜しくお願いします。

○地区関係

1) ジャパンロータリーデー in 愛知のご案内
地区よりジャパンロータリーデー in 愛知のご案内が来ております。

昨年度、2760 地区で開催いたしました「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」最終日に北 RI 理事、杉谷 RI 理事のご指導の元、「ジャパンロータリーデー in 愛知」を開催し、全国各地から多くのロータリアンの皆様にご参加いただき、成功裏に終える事ができました。その感動をもう一度、今年度も愛知の地で、「ジャパンロータリーデー」を開催させていただきます。多くの皆様の振ってのご参加をお待ち申し上げます

日時 10月25日(日) 15:30～
場所 名古屋市中区栄「久屋大通公園」内、
ワールドフード+ふれ愛フェスタ会場
参加される方は事務局までご連絡下さい。

2) 米山学友会総会のご案内

米山学友会総会の案内が来ております。
日時 10月3日(土) 18:30～
場所 ウイリング横浜

増田委員長、出席宜しくお祈いします。

3) 地区大会青少年交歓会

地区大会での青少年交歓会のご案内が来ております。担当の各委員長、宜しくお祈いします。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜南ロータリークラブ
日時 9月19日(土)特別休会

2) 体験例会について

現在、4名の方が体験例会に参加予定となっております。

3) 10/7(水)は18時30分より、クラブ事務所にて第9回理事会。

■チャリティーコンサート部会

福村 正

前回の報告後、以下の会員のかたがたに参加して頂ける事になりました。

安藤公一、五十嵐、新川、市川、佐藤真吾各会員となります。当面はこの陣容で始めます。よろしくお祈い致します。

■地区大会のご案内

26日(月)にチャリティー会員・家族ダイナミクスを牽引する若手若女を応援し、横濱ロイヤルパークホテルにて開催致します。ホストクラブは横濱ロータリークラブ。コホストクラブは横浜青森、横浜中、横浜山手の各クラブです。ご来場とご一緒に多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

11月13日(金) 18:00 開演 20:00 閉演
11月14日(土) 12:00 開演 18:00 閉演

地区大会記念行事
チャリティーコンサート
チャリティーゴルフ大会

記念講演
2015年11月14日(土) 16:00～
講演:「ハードルを越える」
陸上競技オリンピック出場選手
講師: 為末 大 氏

■地区大会特別企画展のお願い 五十嵐 正

2015年度地区大会特別企画

ロータリーこども美術展参加出品のお願い

ロータリアンの子弟・お孫さんの絵を地区大会で展示しませんか。



拝啓 時下ますます清祥のこととお慶び申し上げます。さてこの度国際ロータリー第2590地区2015-16年度地区大会におきまして、こども美術展を企画しました。これは地区大会を単にロータリアンの為のものから、ロータリアンを支えるご家族にも参加できる機会を設けることで、地区大会に関心を持っていただき、また、明日を担う子どもたちの夢のパワーをロータリアンの皆様を感じていただくことを目指しました。尚この企画には、被災地、宮城県岩沼の子ども達も、参加予定です。是非とも皆様のご協力をお願いします。

作品募集内容

【作品参加者】ロータリアンの子弟、ご家族等の未就学児童
【テーマ】自由、たとえば「夢」「好きな人」「あったらいいなこんな海」「あったらいいなこんな家」等々
【方法】クラブに配達しました専用画用紙に、絵を描き、黒い線にそって切り抜いてください。絵具は自由。
出来上がった作品はクラブ毎にまとめて、専用宅配伝票にて9月末までに下記へお送りください。各クラブ5点以上のご協力をお願いします。
作品は、地区大会ロビーにて展示いたします。尚、作品の返却は致しませんので予めご了承ください。
【作品送付先】専用伝票に記載済
〒240-0032 横浜市保土ヶ谷区法泉1-6-6
有限会社五十嵐印刷 五十嵐正(横浜旭RC)
電話 045-351-0011
【作品締切】平成27年9月30日

■雑誌委員会

太田 幸治

ロータリーの友9月号の紹介

○横組み

13 ページ～

新横浜 RC の南アフリカの学習支援プロジェクトの記事が掲載されております。今回の寄付で120人の子供たちが一年間学校に通えるようになったと言う地元ケープタウン RC の会長からの感謝の言葉が述べられています。

19 ページ～

世界遺産になった旧富岡製糸場を2840地区の会員による総勢400人を超える清掃活動の様子が写真と共に掲載されています。

○縦組み

17 ページ～

同じく富岡製糸場と渋沢英一について

20 ページ～

相撲甚句について

以上が関心を持って読みました。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

新川 尚／二宮麻理子会員、卓話宜しくお願ひします。

市川 慎二／二宮麻理子さん、卓話宜しくお願ひ致します。

五十嵐 正／本日、ロータリーの友事務所より連絡があり、12月に我がクラブと岩沼クラブの災害対策の特集を組みたいと連絡がありました。「てんでんこ」が全国区になります。

安藤 公一／①二宮麻理子さん、卓話宜しくおねがひします。

吉原 則光／二宮さん、今日の卓話楽しみに期待しています。よろしくおねがひします。

青木 邦弘／①二宮さん、卓話楽しみです。②先日は佐藤さん、太田さん、内田さんにお世話になりました。③白鵬休場で今場所は少しさみしくなりました。

岡田 清七／二宮会員の卓話、楽しみです。よろしく。

斉藤 善孝／二宮麻理子さん、本日の卓話頑張ってください。

田川 富男／二宮麻理子さん、卓話よろしくお願ひします。

北澤 正浩／二宮麻理子さん、卓話楽しみです。

■卓話「茶の湯ともてなし」

二宮麻理子



○抹茶の伝来

宋から抹茶が伝来。(鎌倉時代)

1191年 栄西(鎌倉時代初期の禅僧)が宋より茶の種子と抹茶式の喫茶法を日本に持ち帰ったといわれる。

栄西によって持ち帰られた茶は寺院を中心に栽培され、主に薬用として飲まれていた。「喫茶養生記」には抹茶の飲み方や、効能が紹介され、喫茶文化が広まる。

○室町時代

薬用として飲まれたいたお茶は室町時代に入りお茶の種類を当てる「闘茶」という遊びが流行する。

また、将軍家を中心とした貴族社会には書院建築の座敷でお茶を点て楽しむことが広がる。このころ「唐物」と呼ばれる高級な茶道具がもてはやされるようになった。

庶民にも「一服一銭」のお茶が広まり、様々な形でお茶を楽しむようになっていく。

室町時代後半に、奈良「称名寺」の僧であった村田珠光が「唐物」や「闘茶」などを否定し、今日の「わび茶」といわれる「茶の湯」が起こってきた。村田珠光によって起された「わび茶」を引き継いだ武野紹鷗、そして千利休へと継承されていく。

○安土桃山時代

千利休・今井宗久・津田宗久の三人が織田信長の茶の宗匠として仕える。織田信長の死後、千利休は豊臣秀吉の宗匠として仕える。

○千利休

安土・桃山時代の茶人。「わび茶」の大成者。
(1522-91 大永2年～天正19年)

幼名：与四朗

法号：宗易

利休の「茶の湯」

第一仏法を以って修行得道すること也。家居の結構、食事は珍味を樂することは俗世のこと也。家はもらぬほど、食事は飢えぬほどにたる事也。これ仏の教え、茶の湯の本意也。水を運び、薪をとり、湯を沸かし、茶をたて、仏にそなへ、人にもほどこし、吾も飲む。

(南方録)

「おもてなし」の意味

おもてなしとは「もてなし」に「お」（接頭語）をつけた言葉で「モノをもって成し遂げる」また「表裏なし」つまり表裏の無い心でお客さまをお迎えすることです。

○利休七側

利休の「茶の湯」における「もてなし」の教え

一…茶は服のよきように点て

お茶は心を込めて飲みかげんの良いように点てるということ。

* 石田三成の「三服の茶」

一杯目はすぐに飲み干せるぬるめのお茶

二杯目は味わいやすいお茶

三杯目は

ゆっくりとお茶の味を味わえるお茶

二…炭は湯の沸くように置き

お湯が湧くように炭をおこすのには上手な炭のつぎ方があり、炭をどう置けばよいのか、よく考え準備することが大切ということ。

三…花は野にあるように

花は野に咲く姿が一番美しいのだから自然に入れなさい。

四…夏は涼しく、冬は暖かに

夏は涼しさを感じるように、冬は暖かさを感じるような演出をする。

五…刻限は早めに

時間はゆとりを持って早めにとということ。

自分がゆったりとした気持ちになるだけでなく相手に時間をも大切に作る。

六…降らずとも雨の用意

どんなときにも落ち着いて行動できる心の準備と、適切に対応できるように用意しておくこと。

七…相客に心せよ

その席にいた人の全員が心地よく過ごせるように気配りをする

* 「相客」とは「正客」に伴って来た人や、その席でいっしょになった人。

「一期一会」

「山上宗二記」の中に「一期一会」という文章が出てくる。その文章を簡略化したのが井伊直弼。

私の考える「もてなし」は相手に不快な思いをさせないことだと思います。

旅館・ホテルにはマニュアルというのがあると思います。でも、このマニュアルどおりに対応して不快な思いをすることもありますが、それでは、「もてなし」ではなくなってしまいます。

相手によって「もてなし」のしかたが違ってくると思います。朝が苦手な人に何度も「食事の用意ができています」と声をかける。二度声をかけても食事に現われなかったら、そっとしておく、食事の用意ができていることは伝えてあるのだからそれ以上、声をかけずにおくということも良いと思います。三度をかけられ「お客さまが最後です」と言われとても気分を悪くしたという話をきいたことがあるからです。

「利休七側」を「茶の湯」だけの「心得」「もてなし」と思わずに、誰にたいしてもこのような気持ちであれば良いコミュニケーションがとれ、お互いよりよい関係が築けるのではないかと思います。

■次週の卓話

10/7(水) 米山フォーラム

宋 謹衣さん(米山奨学生)

週報担当 今野 丁三